

<平成23年4月修習技術者研修会/先端複合技術研究会>

日時 : 2011年4月9日(土)13:00~18:00

場所 : 葺手第2ビル5階 日本技術士会会議室

修習技術者研修会テーマ : 国際標準規格&創造力育成

多様化する国際社会に対応する技術者になるために必要な国際標準規格と創造力についてヒントを掴む。

*技術士を目指す方はもちろん技術士の方にも大変興味深いお話が聞けると思います。

スケジュール:

13:00~16:00 修習技術者研修会

13:00~13:05 開会挨拶 修習技術者支援実行委員会委員長 小林進

13:05~14:25 国際標準規格について 原田節雄氏

14:25~14:35 休憩

14:35~16:00 課題解決力と創造力を鍛える発想法 TRIZ の薦め 粕谷茂氏

16:00~18:00 先端複合技術研究会 (修習技術者発表 3名)

※現在のところ情報交流会は開催しない予定ですのでご了承願います。

会費

準会員 B、平成 22 年度一次試験合格者、JABEE 認定課程在学学生及び学生、大学院生:1,000 円

正会員:2,000 円

上記以外(非会員):3,000 円

講演内容:

1. 国際標準規格について (副題:国際標準とビジネスの関係)

概要:国際的なビジネス競争に勝ち抜くために、国際標準を勝ち取ることが重要になってきた。企業が自社発の技術をいかに国際標準に持ち込み、いかに国際市場を獲得していくか。今日の日本における人と組織の問題点を示し、その勝利の方程式を分かりやすく解説する。

講師:原田節雄氏

現職:ジャーナリスト

略歴:ソニー株式会社に勤務し、1970 年代に欧州(ベルギー・ドイツ)に駐在。帰国後、人事本部、商品戦略本部、法務・渉外グループなどに所属。コーポレート・テクノロジー部門技術渉外室統括室長、スタンダード & テクノロジー・アライアンス戦略グループダイレクターなどの職務を経て(財)日本規格協会へ出向。国際電気標準会議(IEC)標準管理評議会(SMB)日本代表委員、情報処理学会情報規格調査会規格理事などを務める。工業英検一級の資格を持ち、世界の三十二カ国で標準化関連国際会議に出席。2010 年末にソニー株式会社を退職し、現在、ジャーナリストとして活躍中。

国際標準化機関 ISO/IEC 規格審議の場で否決された、デンソーの QR コード(実装用二次元バーコード)、ソニーの FeliCa/NFC(JR 東日本のスイカ)、東京電力の UHV(中国の超高压送電網)の各規格の国際標準化再挑戦を各企業から依頼され、そのすべてを成功させた実績を持つ。

2004 年、工業標準化事業への貢献により経済産業大臣表彰を受ける。

2008 年、国際標準化活動への功績により内閣総理大臣表彰を受ける。

2009 年、情報処理学会情報規格調査会より標準化功績賞を受賞。

2009 年、著書「世界市場を制覇する国際標準化戦略」で第 18 回大川出版賞を受賞。

近著:「国際ビジネス勝利の方程式(朝日新聞出版)」他

2. 課題解決力と創造力を鍛える発想法 TRIZ の薦め (副題:魅力ある技術士のための応用スキル)

概要:「技術士は何を差別化できるのか」、「短期間で最高の成果を上げたい」など、多くの技術士から根源的ニーズをいただいた。それには、課題を解決するため、体系的アイデア出しのできるロシア生まれの創造開発技法 TRIZ の活用を薦める。TRIZ とは何かから TRIZ の導入目的や効果を具体的な事例を交えて紹介する。

講師:粕谷茂氏

現職:プロエンジニア教育研究所代表、山口大学 & 筑波技術大学非常勤講師、

技術士(総合技術監理&機械部門)、キャリアカウンセラー、経営支援アドバイザー

略歴:

1973年～ ソニー株式会社

ウォークマンなどのモータの開発、テレビ・VTRの設備開発、産業用ロボットの技術開発
半導体生産システムの開発

1991年～ 富士ゼロックス株式会社入社

複写機・プリンタ用生産システム開発、創造性開発手法TRIZ (トゥリーズ)の推進、
キャリアカウンセリング、人材開発戦略策定および教育講座の企画

2006 年～ プロエンジニア教育研究所設立、

技術コンサルタント、経営支援アドバイザー、キャリアカウンセラー、
山口大学&筑波技術大学非常勤講師

主な著書:

「SE のスピード発想術」(技術評論社)

「図解これで使える TRIZ/USIT」(日本能率協会)

「TRIZ 実践と効用体系的技術革新」(創造開発イニシアチブ)

「プロエンジニア-コンピテンシー 構築の極意-」(テクノ) など